



学校だより 9月号

～和・希望・自立～

令和3年9月1日
福岡県立久留米聴覚特別支援学校

～気分も新たに 2学期がスタート～

校長 池添 昌和

今年の夏は昨年以上に新型コロナウイルス感染症の拡大や長雨による天候不順等により、気が付けば夏休みも終わりかと感じている子どもたちや保護者も多いのではないかと思います。夏らしい夏を満喫し損なった感はそれぞれあるかと思いますが、先ずは無事に過ごせたことを感謝しつつ、今日から月も替わることもあり、気分も新たに新学期を迎えましょう。



さて、保護者の皆様は、学校の再開に当たり、新型コロナウイルス感染症の日々の感染状況を目の当たりにして、お子様たちの学校生活に対してご心配、ご不安のことと思います。学校としては保護者の皆様のそのような気持ちを十分に汲み取りご家庭とともに感染拡大への危機感を共有し、これまで以上に「密」をできる限り避ける方策をとりながら感染症対策の徹底を図った上で教育活動を継続して参ります。今学期に予定していた行事等については、今後の感染状況を見据えながら延期や中止等の検討を随時進めて参ります。今後とも保護者の皆様のご理解とご協力をよろしく申し上げます。

感染力の高いデルタ株への置き換わりと共に、子どもの感染が増えています。

以下のケースに該当した場合、速やかに担任にご連絡ください。

○お子さん及びご家族が新型コロナウイルスの検査を受けることになった場合

○お子さんの感染が判明した場合

○お子さんが濃厚接触者に特定された場合

(感染者と最後に濃厚接触をした日の翌日から起算して2週間、出席停止となります)

○同居家族が濃厚接触者に特定された場合

(濃厚接触者の検査結果が判明するまで自宅待機となります)

9月2日(木)～10日(金)

短縮授業等

・幼稚部 通常通り

・小学部 9:30～14:45(5時間目まで)・15:30(6時間目まで)

・中学部 9:30～16:10



～自然体験学習（小学部）～

7月2日に小学部4・5・6年で自然体験学習に行きました。当日は雨天のため、予定していた活動が変更になりましたが、ボディパーカッション、館内ビンゴ、焼き杉体験を班で協力して行うことができました。6年生を中心にiPadで写真や動画を撮り、事後指導ではそれらの素材を使って班ごとにプレゼンテーションを行いました。



～宿泊学習（中学部）～

7月15～16日に1泊2日がかぐめよし少年自然の家での宿泊学習を行いました。カヌーやナイトアドベンチャー等、普段できない体験ができました。学校、家庭から離れ、自然の中で仲間と過ごした2日間は、一人ひとりに大きな成長と楽しい思い出をもたらしてくれました。



バスケットボールの寄贈



本校卒業生 江藤あみさん

自立して生活を楽しもう社会人には、仕事の他に余暇活動として休日にスポーツを楽しんでいる方が多くいます。福岡県にはバドミントンやサッカー、野球やバスケットボールなどのろう社会人のチームがあります。7月に、福岡女子デフバスケットチーム「エメラルド」様より、学校にバスケットボールを3球寄贈して頂きました。大切に使用させていただきます！

NPO法人言葉の森くるめ副理事の切通義和様が、暑い中、グラウンドの除草作業をしてくださっています。ありがとうございます。

【9月の行事予定】

- 1日（水）始業式・パワフルキッズタイム
- 3日（金）中：キャリア教育学習会
- 4日（土）保護者教室（NPO連続講座）
- 6日（月）ひよこ組始業
- 7日（火）夏休み作品展（～13日）
- 9日（木）スクールカウンセリング
- 24日（金）中3：福岡高等聴覚特別支援学校説明会
- 28日（火）スクールカウンセリング・ひよこワークショップ
- 29日（水）中：情報モラル学習会・PTA評議員会
- 30日（木）小6：租税教室

